



PTAは誰のため、何のためにある？

苫小牧市立明倫中学校長 池田 健人

PTA（Parent-Teacher Association）は、保護者と教職員が協力して子どもたちの教育環境を向上させるための組織です。本校は、具体的には、学校行事の運営支援（始業式前の校内清掃）や子どもの安全確保のための活動（校区内巡回）などを行っています。また、保護者同士がつながり、子育ての悩みを共有し合う場としても機能しており、学校や子育ての問題が山積している今こそPTAの役割を大切にしていきたいと思います。

さて、昨今PTAの在り方について全道・全国的に議論がなされております。そのポイントの一つに、PTAの入退会の在り方がございます。PTAは保護者と教職員が協力して学校運営を支援する任意の組

織です。当然、入退会も強制されるものではありません。過日行われたPTA総会で説明された内容等をご理解いただいた上で「入会」又は「入会の継続」をお願いしたいと思います。尚、ご理解いただけない場合は「入会しない」又は「退会する」ことができるよう改めてご説明させていただきますので、いつでもお知らせくださいますようお願いいたします。

PTAは、保護者と教職員が生徒の家庭生活・社会生活をよりよくし、幸福をはかることを目的としています（本校PTA規約第2条）。教育課題が山積している時代だからこそ、地域社会とも連携し、子どもたちの健全な成長を保護者と教師が真剣に考えていきたいものです。今年度もご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

令和7年度 明倫中学校 教育推進の最重点

生徒ど真ん中の魅力ある教育活動の展開

～ 誰一人取り残さない幸福度の高い学びの場の創造 ～

1 豊かな学級・学年経営を基盤とした生徒の居場所づくり

- (1) ユニバーサルデザインの視点による生徒理解、学級づくり
- (2) 誰一人取り残さない多様な居場所づくり
- (3) いじめを許さない集団の育成
- (4) 特別な配慮や支援を要する生徒の見取りと組織的対応

2 生徒・教師・家庭が信頼で結びつく安全・安心な環境づくり

- (1) 心理的安全性が担保された教育活動の展開
- (2) 教育公務員のコンプライアンスの徹底
- (3) 教師の働き方改革の推進
- (4) 地域人材の活用による教育活動の充実

3 わかる・できる・楽しい授業づくり

- (1) 苫小牧市共通取組場面を具現化する校内研修の推進
- (2) 苫小牧市共通取組事項を基本とした授業づくり
- (3) 共感的な人間関係をつくる道徳科の充実
- (4) ユニバーサルデザインを意識した授業づくり

4 小・中の連携・一貫した教育活動の推進

- (1) 苫小牧型小中連携教育 Tomakomai All-9 の促進
- (2) 小・中における学力向上、カリキュラム連携の充実
- (3) 小・中における生徒指導対策の充実
- (4) 小・中における特別支援教育の充実

PTA役員の皆様 よろしくお願ひします

本年度のPTA役員が次の通り承認されました。

令和7年度明倫中学校 PTA 役員	
会 長	
副 会 長	
事 務 局 長	
事務局次長	
会 計	
監 査	

5月の行事



2日(金) 開校記念日

8日(木) 1年内科検診

9日(金) 1年心電図

12日(月) 1・2年保護者懇談(～16日)

13日(火) 3年修学旅行(東京・横浜～15日)

16日(金) 3年回復休業

19日(月) 尿検査2次

21日(水) 体育祭特別日課開始(～29日)

23日(金) 中央委・常任委

第1回英検 第1回CS会議

26日(月) 体育祭総練習

29日(木) 体育祭(開会式9:00、競技9:30開始)

雨天時は6月2日(月)に延期

2年生男子2名に表彰状

4月9日に地域の方から次のような報告を受けました。「この3月に、地域のショッピングセンターの近くで具合が悪く横になっていた高齢者に会った男子生徒2名が、近くにいた方々に迅速に連絡し、無事にその高齢者が帰宅できるようはたらきかけてくれました。」

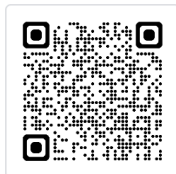
その後、その心優しく冷静な判断力を持った生徒が2年生の さんと さんであることがわかり、15日の昼の放送で校長先生から全校生徒に紹介され、22日表彰状が授与されました。

自転車乗車時はヘルメット着用を！

道路交通法の改正により、自転車に乗車する際のヘルメット着用が努力義務化されております。これに伴い、明倫中学校といたしましても子どもたちの安全を最優先に考え、新年度より部活動の移動時に自転車を使う場合は、「必ずヘルメットを着用する」ことといたしました。なお、詳細につきましては、過日お知らせした文書をご覧ください。



ヘルメットの着用について



北海道子ども相談支援センターの相談窓口

新年度が始まり1か月が経ちました。4月に入学・進級した生徒たちは、新しい環境の中、新鮮な気持ちで頑張ってきたことと思います。その中で大型連休を迎えるにあたり、連休や長期休業明けに不登校となる生徒が増加する傾向は全国的に見られます。悩んだ時にSOSが出せる窓口を知っていただくためにも、各種相談窓口を周知いたします。学校もちろんですが、様々な角度から子供たちの心のケアに努めていきます。

中学生向け主な相談窓口

